



ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊
2023 年度 I 次隊
エロンゴサ小学校
吉野 葵
2025 年 3 月 第 27 号

平山小学校の皆さんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

早いもので、あっという間に 3 月。6 年生はもうすぐ卒業、1 から 5 年生の皆さんは進級ですね。今のクラスでの残りの期間も、充実した毎日を過ごせるよう、ナミビアから応援しています！

さて、3 月に入りましたが日本は暖かくなってきましたか？ナミビアでは、雨季といって雨の多い季節を迎えています。とは言え、ナミビアは年間 300 日以上晴れの国とも言われるほど雨が少ない国です。雨季と言っても、日本の梅雨のように 1 日中大雨が降り続くような日はほぼありません。昨年はほとんど雨が降らず、干ばつ（水不足が続く状態）で農作物への被害もありました。しかし、今年は例年に比べて雨が多く、昨年は一度も水が流れることがなかった川が、今年は流れているところを時々見かけます。



私が住んでいるウサコスにある川。今まで、川の水が流れているところを見たことはありません。（私の同僚によると、4、5 年前に流れた以来、流れていないそうです。）



私が住んでいるウサコスから車で 1 時間半ほど離れたオマルルという町にある川。昨年は一度も流れませんでした。今年はかなりの水量の水が流れていました。

皆さんは晴れの日と雨の日、どちらが好きですか？日本では、晴れの日が「良い天気」とよく言われますが、ナミビアでは雨の日が好きな人が多いです。ナミビアでは、しばらく雨が降らないと水道の水が止まってしまうこともありました。また、雨が降らない年は緑が少ないですが、雨が多い年は緑が増えて、景色がより美しくなるから雨の日が好きだと言っている人もいました。

ナミビア通信しつもんフォーム

このナミビア通信を通して、みなさんが新たに何かに興味をもってくれたらいいなという思いから、質問フォームを作ってみました！気になったことはそのままにせず、自分で調べたり、質問したりして解決してみてください！（ギガタブで右の QR コードを読み取ると質問ができます。）

ホームページ
上では公開を
控えさせてい
たきます。

日本の小学校とのオンライン交流会

3月4日(火)に、私が働いているエロンゴサ小学校の5年A組の子供たちが、日本とのオンライン交流会を行いました。今回協力してくださったのは千葉市立越智小学校の佐藤先生をはじめとする多くの先生方と、5、6年生の皆さんです。今日は、そのオンライン交流会の様子を紹介したいと思います。

【当日のプログラム】

- ①日本からナミビアへの質問タイム
- ②ナミビアから日本への質問タイム
- ③みんなで一緒にパプリカを歌う



①日本からナミビアへの質問



- ①有名なスポーツは？
- ②伝統的な食べ物は？
- ③どんな言語を話すの？
- ④どんな文化があるの？

スポーツと食べ物については、写真を見せて紹介しました。言語は、アフリカーンス、コエコエコバブ、オシワンボという3種類の言語で簡単な挨拶をしました。文化については、オバンボやダマラの伝統衣装を着て見せたり、伝統的な歌とダンスを披露したりしました。

②ナミビアから日本への質問



- ①伝統的な食べ物は？
- ②有名な音楽は？
- ③日本の好きなところは？
- ④日本語で歌って！

寿司、刺身、味噌汁、おにぎり、おすすめのJ-pop、日本の良いところを教えてくださいました。校歌の合唱も聴かせてくれました。説明は全て英語でしたが、みんな自信をもって堂々と話してくれたので、ナミビアの子供たちもよく理解できていました。素晴らしかったです。

③みんなで一緒にパプリカを歌う

最後に、みんなで一緒に「パプリカ」を歌い、「さようなら」「ありがとう」と手を振り合って終了しました。短い時間でしたが、みんな大満足でした。越智小学校の皆さん貴重な機会をありがとうございました！

